

RENESAS TOOL NEWS 2009年04月01日:090401/tn1

統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.05.00以降 ご使用上のお願い

High-performance Embedded Workshop V.4.05.00以降の使用上の注意事項を連絡します。

• Windows Vistaにおける標準権限での使用について

1. 内容

High-performance Embedded WorkshopおよびHigh-performance Embedded Workshopシステム下のすべてのソフトウェアツール製品がWindows Vista対応版であるにもかかわらず、管理者権限の要求画面が表示される(標準権限で動作しない)場合があります。これは、V.4.04.01 以前のHigh-performance Embedded WorkshopをWindows Vistaで動作させるために管理者権限で実行するプログラムの互換設定をして、その後Windows Vista対応版のHigh-performance Embedded Workshop(V.4.05.00以降)にアップデートした場合に起こります。(注)

注: この互換設定を必要とする問題については、以下のURLで RENESAS TOOL NEWS 資料番号070201/tn6 を参照ください。 http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/070201/tn6.htm

補足:

High-performance Embedded Workshopは、以下の2点を満たす場合に、 Windows Vistaにおいて標準権限で使用できます。

- (1) Windows Vista対応版(V.4.05.00 以降)である。
- (2) High-performance Embedded Workshopシステム下で使用するすべての ソフトウェア製品がWindows Vista対応版である。
 上記以外の場合、およびソフトウェア製品のインストール時には管理者 権限を必要とします。
- 上記の内容はRENESAS TOOL NEWS 資料番号080701/tn7の2項で連絡済みです。 http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/080701/tn7.htm

なお、使用しているソフトウェア製品のWindows Vista対応状況は、 以下のURLのwebページで確認できます。 http://japan.renesas.com/windowsvista

2. 回避策

High-performance Embedded Workshopシステム下のすべてのソフトウェア製品を Windows Vista対応版にしているにもかかわらず、管理者権限の要求画面が表示 されている場合には、(1)または(2)の方法で、互換モードを適用しない設定に してください。

- (1) プログラムのプロパティにある互換設定タブの再設定による方法
 High-performance Embedded Workshopのショートカットのプロパティを 開き、「互換性」タブで以下の2つのチェックボックスのチェックをはず して無効にする。
 - 互換モードでこのプログラムを実行する
 - 管理者としてこのプログラムを実行する
- (2) プログラム互換性ウィザードによる方法
 - a. Windowsのスタートメニュー ->「コントロールパネル」 -> 「プログラム」-> 「古いプログラムをこのバージョンのWindowsで 使用」をクリックしてプログラム互換性ウィザードを開き、 「次へ」ボタンを押す。
 - b. 開いた画面で"一覧からプログラムを選択します"チェックボタンを チェックして、一覧からHigh-performance Embedded Workshopを 選択し、「次へ」ボタンを押す。
 - c. プログラムの互換モードを選択する画面で、"互換モードを適用しません"を選択して、「次へ」ボタンを押す。
 - d. 開いた画面で"管理者としてこのプログラムを実行する"チェック ボックスのチェックをはずして無効にする。
 - e. 「次へ」ボタンを押してウィザードを続行し、High-performance Embedded Workshopをテスト起動させる。
 - f. 問題なく起動できた場合は、"はい、このプログラムが常にこれらの 互換性の設定を使用するように設定します"チェックボタンをチェック して、「次へ」ボタンを押し、「完了」ボタンを押して互換性ウィ ザードを終了する。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。 ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。